

2022年度 帝塚山学院大学 卒業生アンケート結果



概要

実施：2023年1月

目的：大学教育の充実と改善

対象：2020年3月～2022年3月の卒業生

回答者数：45名

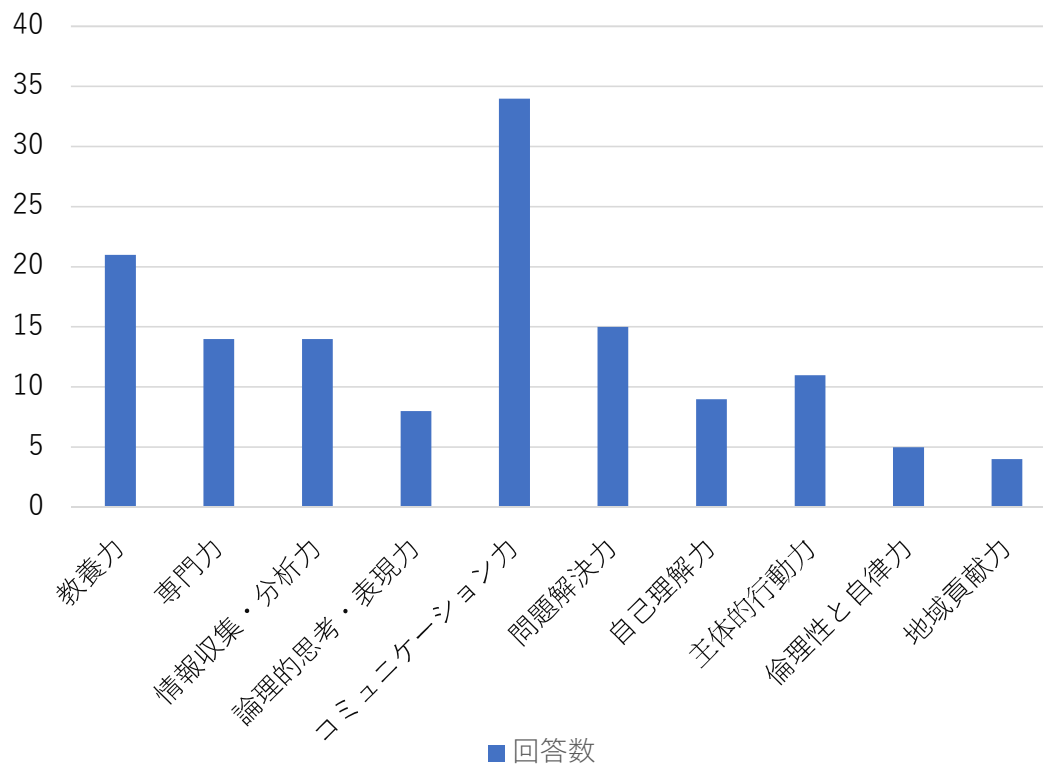
ご協力いただきました卒業生のみなさまに感謝申し上げます
皆様から頂戴した貴重なご意見は学内で共有させていただき
今後の教育活動における改善に努めてまいります
アンケート集計結果と、主要なご意見をご報告いたします



社会で必要とされていると感じる「10のちから」



「帝塚山学院大学10のちから」の中で、社会で必要とされていると感じるちからを3つ選択してください



<主な理由（抜粋）>

- 勉強は出来てもコミュニケーション能力や人と関わる力が必要（コミュニケーション力）
- 自分の視点を広げるために必要であり、様々な人の立場になって考えることで他者に寄り添えると思うため（教養力）
- どのような仕事でも必要な能力（論理的思考力）
- 問題が起きた後の改善策を考え実行することが、大切になる場面が多かったから（問題解決力）
- 自分の信じる道が何なのか迷う事も多い世の中ですので、自己理解が転職時にも助けになると思います（自己理解力）

※（ ）内は選択したちから

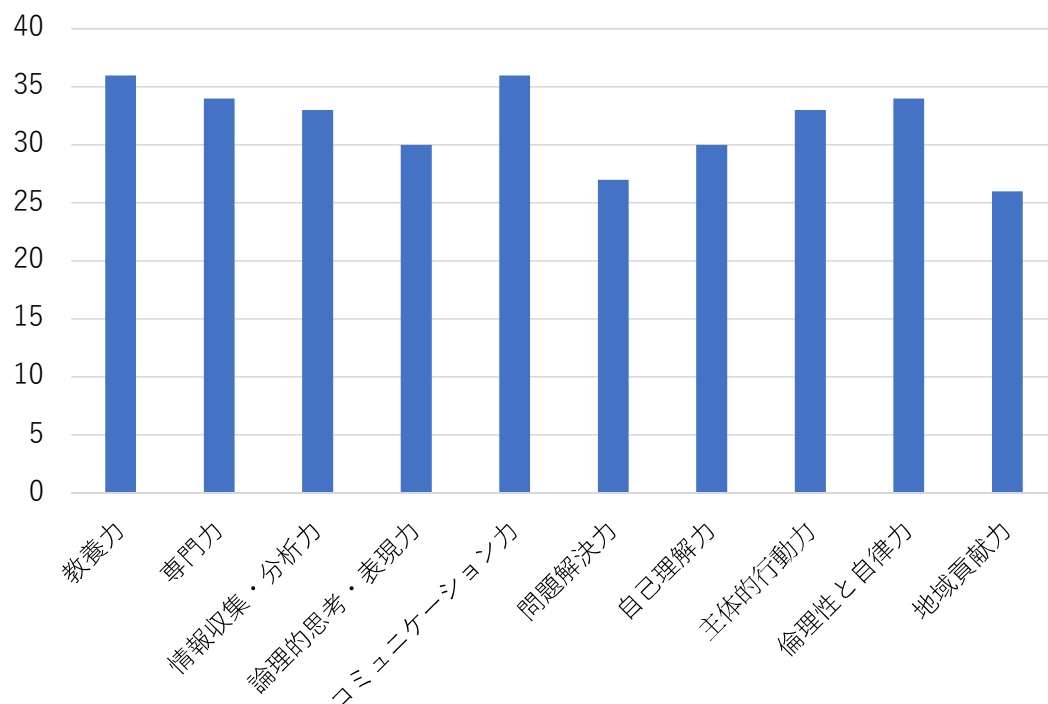


帝塚山学院大学

「10のちから」がどの程度身についていると感じるか(1/2)



「帝塚山学院大学10のちから」について、現在のあなた自身にはどの程度身についていると感じますか
→「十分身についている」+「概ね身についている」の回答数の合計



<主な理由（抜粋）>

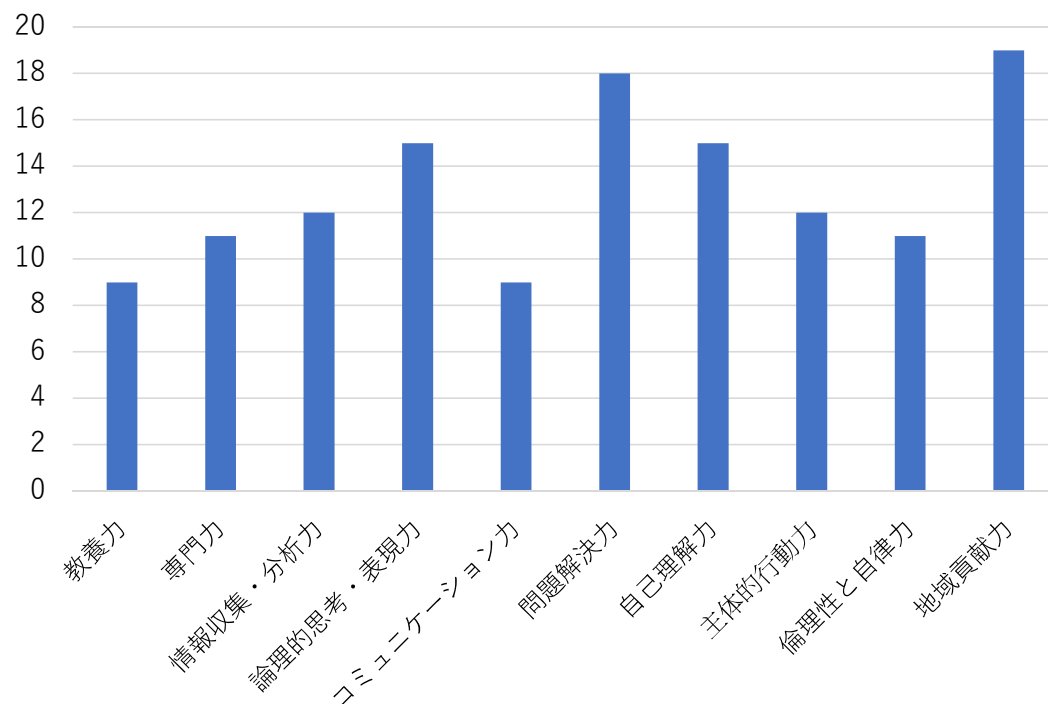
- 職場の同僚に「あなたは〇〇はしっかり出来ているから心配ないよ」と言われるなど、客観的に見て出来ているならその力は身についているのかなと思う
- 相手を理解してコミュニケーションをとれる
- コミュニケーション能力は大学在学中にオープンキャンパスのスタッフやスクーリングのスタッフをやっていたおかげで現在の仕事にも少しは活かしていると思うから
- 社会福祉関係の授業では、様々な現代社会にある問題について考え、グループで意見交換をしたり発表する機会が多くありました
その経験が社会人になった今活かしている



「10のちから」がどの程度身についていると感じるか(2/2)



「帝塚山学院大学10のちから」について、現在のあなた自身にはどの程度身についていると感じますか
→「あまり身についていない」+「全く身についていない」の回答数の合計



<主な理由>

- 全般的な経験不足
- 自身の得手不得手について、学生のころは気付いていないことが多く、卒業後、とくに人との関わり方に未熟さを感じる場面が多かったからです

※一部表記のゆれ修正済み



帝塚山学院大学

現在役立っている在学中の経験



在学中に経験したことで、現在役立っていることや、経験しておいて良かったと思うことを、その理由も含めて具体的に入力してください（※記述回答の内容をもとにカテゴライズ化し、具体的な記述内容を抜粋）

- 社会に出て仕事場で様々な年齢の人ともスムーズにコミュニケーション取れている
- 現在もグループでのディスカッションが多いが、部活や委員会に入っていたので怖がらずにできる
- 大学でできた友達は一生物
プライベートも彼らのおかげで充実している

1. 様々な活動における人との関わり (40%)

- ライフプランニングや、経済、経営の最低限の基礎知識は知っていると自分が知らない他の分野の知識でも頭に入ってきてやすい
- 文章をまとめる力も大切になると思うので、実習やゼミ等のレポートは大切だと感じました
- 多様なデバイスを触れておいて良かった

2. 知識や技術の習得 (24%)

- 臨地実習に行くことで職場の雰囲気が大体想像することができた
- 管理栄養士の国家資格
- MOSの資格取得は、仕事で役に立つ

3. 資格取得やその課程 (16%)

- 吹奏楽にしか興味なかった自分が、大学生になってカメラや映画、旅行など色んな経験を通して急な話を振られても話を広げられるようになった
- 在学中は夏休みに短期で北海道へ住み込みバイトへ行ったり、1ヶ月韓国に住んでみたりしました
心から楽しいと思えることに挑戦して良かったです

4. 学外での経験 (7%)



在学中にもっと経験しておけばよかったこと



在学中にもっと経験しておけばよかった、身につけておけばよかったと思うことを、その理由も含めて具体的にしてください（※記述回答の内容をもとにカテゴライズ化し、具体的な記述内容を抜粋）

- 外国語の勉強をしておけばよかったと思う
- 専攻した分野だけでなく、様々な分野を学べばよかったと思った
- 自分で苦手な勉強をする、積極性を身につけておけば、あまり怠けることなく学生生活を送れたのではと後悔している

1. 知識や技術の習得（授業への出席含む）（31%）

- 違う学科の人とコミュニケーションをするべきだった
- 葡萄祭等で他の学年の人と協力する経験や、自分で考えてそれを達成する経験をもっとしていきたかったと思いました
- 授業の中だけではなく、イベントを通じてコミュニケーション力を身に付けておけばよかったと思います

2. 様々な活動における人との関わり（18%）

- 空き時間の有意義な使い方や課外活動の充実
- アルバイトやボランティアなど、少しでも気になったことはもっと積極的に実行しておけば良かった
- もっとみんなと遊べば良かった

3. 学外での経験（趣味、アルバイト、遊ぶなど）（16%）

- 入学前に行ったオープンキャンパスでは韓国留学に行きたいと思っていたのに入ったら想像以上に周りのレベルが高くて留学を断念してしまったことです
- 未だに海外に行く機会も無いので短期韓国留学に行っていれば良かったと思った

4. 留学（11%）

他、資格取得(7%)、マナー・言葉遣い(2%) 等



帝塚山学院大学

社会人になって感じること（就職者）



学生から社会人になって感じること、思うことを自由に入力してください

（※記述回答の内容をもとにカテゴライズ化し、具体的な記述内容を抜粋）

- もっと遊んでおけばよかった
学生のうちに旅行などもしておけば良かったと思う
- 自由に使える時間が極端に減り、自分と向き合い、自分を大事にする時間が減ります
- 自分が自由に使えるお金は増えたものの、自分が自由にできる時間(休日など)は減った

※一部表記のゆれ修正済み

1. 自由に使える時間(休日含む)の少なさ (23%)

- 学生の頃がどれだけ楽しかったから改めて知った
- 学生の時に思い描いていた社会人と現実は思っているより違った
- 社会人になると学生の時にはあった成績という概念が、社会人になると評価に変わり、その評価によって自分の価値が決まる

3. 学生の頃との大きな違い (15%)

他、コミュニケーション力、お金の大切さ、楽しさ (各8%) 等

- 学生時代に学んだ事が活かされる事が多かったり社会人になってから学ぶ事もあるのでとりあえず何事にも経験値を積む事が大事だなと思いました
- 文章のまとめ方や文献の調べ方をもっと学んでいれば良かったと感じています（特に、社会調査やフィールドワーク、参与観察など）

2. 経験することの重要性(19%)

- アルバイトしていた頃よりも収入は沢山あるけれど、正社員という立場になったため、仕事における責任の重みが増した
- 実行するもしないも、自分次第でそれには責任が伴う

4. 責任感(12%)



帝塚山学院大学

社会人の視点から、後輩の学生たちに伝えたいこと（就職者）



社会人の視点から、後輩の学生たちに伝えたいことを自由に入力してください

（※記述回答の内容をもとにカテゴライズ化し、具体的な記述内容を抜粋）

- 時間が沢山ある学生のうちに、やりたいこと(例えば長期旅行)は悔いなく全てやった方がいい
- 興味を持ったことや楽しそうだな、やってみようかなと思うことはやれるだけやる
- 大学時代に日本以外海外に行った方が良い
- やるだけやってみてほしい、失敗しても責任は無いから、気にしなくても大丈夫

1. 様々なことを経験しておく(30%)

- 学生のうちにしかできないこともたくさんあるので、この時間を大切に大学生活を楽しんで下さい
- 社会人になると、学生のような自由な時間は無くなりますので、今ある自由な時間を有意義に過ごしてほしいと思います
- 今をいっぱい楽しめ！勉強も大事だが、プライベートは存分に楽しめ！

2. 今しかできないことを楽しむ(22%)

- 就職先は妥協せずに自分に合う会社を選んだ方がいい
- 自己分析や説明会だけでなく、実際に会社に足を運んでどういう職場なのか自分の目で確かめてみるのもいいですね
- 就活は早く始めること

3. 自分に合う就職先選び(17%)

他、あきらめない大切さ(4%) 等

- 今は精一杯勉強を頑張ってください！
- TOEICや英語検定は学ぶ時間があるうち、学んで取れるうちに取る方が就職先の履歴書にも関わってくるので頑張ってください！
- パソコンは必須

※一部表記のゆれ修正済み

4. 勉強を頑張る(資格取得を含む)(13%)



帝塚山学院大学